

キラリ宿毛人

～高知県あったか観光マインド表彰受賞～

高知県あったか観光マインド表彰 金澤 咲美

「だるま夕日」の名付け親として知られる金澤 咲美 さんが、「高知県あったか観光マインド表彰」を受賞しました。

金澤 さんは昭和 48 年頃から宿毛湾の夕日を撮り続け、その名を全国に広めました。

NHK ドラマ『ダルマさんが笑った。』のモデルや映画出演など、文化面でも大きく貢献しています。現在も咸陽島公園などで、国内外の観光客を温かく案内する姿は、まさに「おもてなしの心」そのもの。

長年の活動が高く評価され、今回の受賞に繋がりました。金澤 さん、誠におめでとうございます。

問 商工観光課 ☎ 62-1242



金澤 さんからの直筆メッセージ

だるま夕日に魅せられて、
大昔から有る自然現象の夕日に私が「だるま夕日」と名前をつきました。
昔の漁師の話をよみますと、あの現象が起ると不吉で何か悪い事が起ると言っていました。
マケスのイメージだったそうです。
年に何回か見えない、それも冬の寒い日の出来。
この美しい現象の夕日に名前をつきマケスからプラス思考になる様に幸せの「だるま夕日」と名前つけ全国の写真コンテストに出展したり、テレビ、新聞、本、ポスターなどには、とらえて頂きました。

～ふるさとづくり大賞受賞～

問 企画課 ☎ 62-1255

公益財団法人 HATA 様が、総務省の「令和 7 年度ふるさとづくり大賞」を受賞しました。県内唯一の快挙です。

この賞は、全国各地で「ふるさと」をより良くしようと取り組む団体や個人を表彰するものです。公益財団法人 HATA 様は、「ワクワクする幡多地域の未来をみんなで作ろう」を合言葉に、住民の皆さんの寄付や出資を地域の挑戦者へとつないできました。この「想いと資金が循環するしくみ」が高く評価されました。

誠におめでとうございます。

ふるさとづくり大賞 公益財団法人 HATA

